

教科 数学		科目 数学 A		
		指導教員氏名		細見 伸広
日時	平成20年1月17日(木) 5限	対象・場所	2年2組選択者 多目的教室	
単元：平面図形 1. 三角形の性質 2. 円の性質				
指導目標： ・ 三角形や円などの基本的な図形についての理解を深める。 ・ 図形の見方を豊かにするとともに、図形の性質を論理的に考察し処理できるようにする。		指導計画：(本時：9 / 10) ①円周角 (2時間) ②2つの円 (1時間) ③円と四角形 (3時間) ④円と比例 (2時間) ⑤演習 (2時間) …本時はこの1時間目		
評価の観点				
■意欲・関心・態度	■数学的な見方や考え方	■表現・処理	■知識・理解	
・プロジェクターでの投影を参考にしながら、プリント学習に興味を持ち意欲的に学習できているか。 (行動観察)	・定理や性質を理解し、角の大きさや線分の長さが求められているか。 (課題提出)	・定理や性質を利用し、プリントの問題に取り組んでいるか。 (行動観察・課題提出)	・定理や性質を理解し、関係式を作り解答しているか。 (定期考査)	
本時の主題： 図形の性質や成り立つ定理の利用			準備物： 教師：教科書、問題集、プリント、コンピュータ、プロジェクタ、USBメモリ、プリントのPDFファイル 生徒：教科書、問題集、プリント、筆記用具	
本時の目標： ・ 円周角の性質を理解し、角の大きさや同一円周上に4点があるか判断できる ・ 方べきの定理を利用し、線分の長さを求めることができる。				
本時の授業計画				
	学習内容	学習活動	指導上の留意点	評価の観点
導入 5分	■円周角の性質や方べきの定理を確認する。	■ホワイトボードとノート、教科書を利用し性質や定理を確認する。	・	・スクリーンを注視し、活動できているか。
展開 40分	■PDF ファイルをホワイトボードに1つ1つの図形を拡大して表示し、プリントに取り組む。	■ホワイトボードに表示されている図形を参考に問題に取り組む。	・必要な過程は色マジックを用いて、ホワイトボードに表示された図形に書き込む。	・ホワイトボードの図形を参考に問題が解けているか。
		■発問に対して、自分の考えで発表する。	・どのように性質や定理を利用したか考えさせる。	・発問に対して、考え、発表できる
まとめ 5分	■まとめ ■次回予告	■いろいろな形で性質や定理を利用できることを知る。 ■次回もプリント利用による演習を行うことを知る。		